

令和2年度第9回運営委員会 議事録

■日時：令和2年11月30日（月）14：00～15：45

■手法：Zoomリモート会議

■参加：鈴木勝行、大熊勝、宮崎弘子、木内勝司、渡邊勇、佐藤英人、浅井敬三、廣川千恵子
山本実穂

オブザーバー：山本悦男

■議長：鈴木勝行

■書記：宮崎弘子

■資料：マップ同封書、映像調査結果、サイサン基金収支中間報告書、議事次第

■議題

1. 標識放流調査について

- ・標識放流調査は11月で終了。

標識アユの漂流地点上流での再捕確認は最終的には3尾。6月7日豊水橋上流1尾（入間漁協武蔵支部監視員）。8月25日入間市仏子の西武線鉄橋床固工で1尾（釣り人）。10月27日入間市の圏央道高架上流で1尾（金澤）。入間川浅間堰・菅間堰下流や高麗川などで多数確認。

- ・菅間堰魚道入口での7日間の映像の調査では、ジャンプしている魚の数は5尾で、そのうち遡上を確認できたのは1尾だった。
- ・入間川魚道設置効果があまり出ていないのが残念。今年は東京湾からの遡上が少なかった。

2. サイサン環境保全基金について

- ・金澤氏が一時入院したそうなので、鈴木が報告書の取りまとめを行うことにした。（1月初め）
- ・浅間堰にプールを設置する件について
現地に出向いて検討、【12月11日10：00～ 鈴木、浅井、（金澤）】、名細第二土地改良区へ挨拶、許可をもらう。その後、作業にとりかかる。（予算：35,227円）

3. 2020年度の一斉水質調査のまとめ

- ・MAPが完成（11/25）
大熊700部（送付他）、渡辺100部、鈴木100部、宮崎100部
- ・《大熊》送付164件 会費納入のお願い（45人） 残り180部
- ・近日中にHPにアップ（完了 佐藤）
- ・12月5日に予定されていた全国実行委員会は延期。

4. その他

- ①荒川流域エコネット地域づくり推進協議会委員について（本日、川島さんが欠席の為報告なし）
- ②荒川流域再生シンポジウムについて
開催できない場合は報告書をHPにアップする。リモートでのシンポジウム開催は行わない。
- ③堰について

- ・上奥富堰について＝現在草ぼうぼう。まず、現場を見に行って漁協と相談の上、東松山農林振興センターと連絡を取る。
- ・矢来堰について＝比企川づくり協議会の渡辺さんから「工事に入っている」との連絡があった。工事が進んだら、東松山農林振興センターに進捗状況を聞き、3月末ごろ、見学に行く。1月運営委員会で話し合う。

次回 令和3年1月25日（月）14：00～ Zoomリモート会議